

泉ヶ丘公園の整備プラン（案）

すえむら広場（陶邑広場）

多目的に利用できる平坦で開けた広場を整備します。

日常的に子どもが遊べる遊具やパーゴラ・ベンチなどの休養施設、バリアフリー対応のトイレを整備します。

また、窯跡の案内サインの設置や歴史に関する屋外ワークショップを開催するなど歴史的資源を継承する場にします。



駐車場から主園路へのスロープ

駐車場から主園路にスムーズに入れるようにスロープを設置します。

主園路

バリアフリー園路として、水辺を眺めながら周遊できる園路を整備します。また、照明灯の照度確保や途中でひと休みできるように適宜ベンチを設置するなど、安全・安心に利用できる歩行空間を確保します。

南エントランス

茶山台方面からの円滑な出入りに配慮したエントランスを整備します。

ふれあいの森

南エントランスと冒険の森、ちょっとバンを結ぶ小道（階段）を整備します。

共通事項

- ・安全・安心の観点から間伐や樹木更新を行い良好な空間を確保します。
- ・樹形や樹勢が良い健全な樹木は可能な限り保全するほか、新たな緑により四季を感じることができる空間を形成します。
- ・北エントランス及び駐車場南側に点字・音声付きの公園案内板を設置します。

北エントランス

池の一部を埋め立て、ビッグバンから繋がる平坦な広場を整備し、イベント時にも活用できる場とします。

展望広場（公園区域外）

多目的に利用できる広場を整備します。

トイレ（ちょっとバン）

既設トイレを改修し、車いすで利用できるトイレにします。

東エントランス

東側からの円滑な出入りに配慮したエントランスを整備します。

冒険の森・ちょっとバン

日常的に子どもが遊べるアスレチック遊具や大きなすべり台などを整備します。また、ちょっとバンでは子どもが普段体験できないよう自然を活用した遊び・体験ができる場にします。



※ 地中から文化財が確認された場合は計画を変更する可能性があります。

